

特定非営利活動法人

国際社会人剣道九州クラブ会報

INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB



剣志

KEN SHI

2025年126号（令和7年11月）

発行者 九州地区クラブ

会 長 野口 慎一郎

幹 事 長 池永 祐一郎

HP <http://www.npo-igkc.or.jp>

規矩作法 守り尽くして破るとも 離るとても本を忘るな ～川上不白～

【創立60周年記念全国例会】10月24日～26日（目黒区総合体育館）



懇親会では皆さん本場東京音頭で盛り上がりました！



先月は東京で60周年記念全国例会が開催されました。なんと海外勢90名もの参加でした。九州からも総勢13名が試合・視察にと皆さん活躍され、お疲れさまでした。いよいよ来秋は九州熊本で全国例会が開かれます。今年は残念ながら良い成果は残せませんでした。来年こそは優勝めざしてがんばりましょう！

【11月度九州地区例会】 久留米ランテック道場にて



今回は、月例会開催前に臨時の役員会を開いて、先の東京大会視察結果報告、ならびに来年の九州大会へ向けての概略計画を話し合いました。

皆さん、これからさらなる協力をお願いいたします！

●模擬審査会：13時～14時

秋の全国審査もいよいよ来週東京審査を迎えます。受審対象者の皆さんのみならず、研究熱心な会員の方々、大勢参加され本番さながらの模擬審査会を開催しました。

今回の受審者は以下の方々です。

現四段：内山伸一、現五段：宇佐輝彦、現六段：若林忠雄、

現七段：平嘉和、武田耕次、田島幸信、豊田末雄、西田耕陽、真崎勝男、溝口勝正、森雅敏、
矢野健太郎、大和竹史、若松清孝、財前宜宏（特別参加）

模擬審査員：第一会場：尾方正照範士、山田雅士先生、井手勝彦先生、

第二会場：野口慎一郎範士、小島良守先生、古庄勤也先生、池永祐一郎先生

終わって恒例の、範士の先生方による動画分析と講話で立ち合い者皆さんの立会チェックです。
来週の審査で吉報を期待いたします！



●自由稽古（14時10分～14時50分）

全員準備体操後に、八段元立ちを主とする自由稽古です。今回は、尾方範士と井手先生が15時で退席されるという事で我先にと皆さん、並ばれていました。

回り稽古よりも先生方の指導をじっくりと聞けますので、量より質の稽古を求める先生方は自由稽古で実力向上に努められることを期待いたします。

●礼式:全国例会の報告と説明、新参加者の紹介。(15時00分～15時15分)

礼式のご挨拶は野口会長から、

「今回も自分を高めるため、また磨き上げるため皆さんおあつまりくださいました。先ほど模擬審査をしましたが、審査・稽古・試合とすべて自分を出し切れることが大切です。終わって悔やむような立会はないでください。それには普段の稽古から全力を出し切る稽古をすることです。」



(野口会長ご挨拶)



(新入会予定の財前宜宏七段)

・矢野先生ご紹介の、元自衛官の財前宜宏七段(別府)が体験参加されました。入会を検討くださるということです。



◎来年の九州熊本全国例会の組織体制ならびに今後の概略日程の説明:

池永幹事長から、「NPO 法人国際社会人剣道クラブ九州地区クラブ会員皆様へ」資料4ページの説明を約10分行い、これからの対応組織と日程の説明を参加者に対して行いました。

今後の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

●基本指導稽古（15時10分～15時35分）

【基本稽古】池永祐一郎八段が講師で約15分間実施：

九州大会の説明で時間をとられ、今回は短めの指導稽古でした。

- ① 左足に乗る突きの稽古。しっかりと手を伸ばし最後は腰で突きます。
- ② 竹刀をしっかりと振って打突後真っすぐ手を挙げての体当たり稽古。バンザイ面にしないこと。
- ③ 一で攻めた後、二で相手の反応4パターン(崩れる、出てくる、攻め返す、退く)に応じた三手目の対応稽古
- ④ ③のランダム稽古。



【全員での回り稽古】基本稽古後、八段参加の3分回り稽古を約20分。さらに、審査を想定しての2分無駄打ちをしない回り稽古5回と、野口先生の講評挟み3回、計8回約20分。

各自、途中休憩も可能ですのでご自身の体調に注意をされながら稽古をお願いします。

【出席者名：35名】(順不同)(当地区八段の先生7名、体験入会者1名含む)

尾方正照範士 野口慎一郎範士 小島良守先生 山田雅士先生 井手勝彦先生 古庄勤也先生
池永祐一郎先生

秋山勝年 宇佐輝彦 内山伸一 江島健志 大隈光夫 小川金吾 國廣博史 税田健司 末廣和祥
末安真知夫 平嘉和 武田耕次 田島幸信 堤純子 豊田末雄 永岡義規 西田耕陽 廣瀬智之 掃本博
真喜屋治 真崎勝男 溝口勝正 森雅敏 森迫多美子 大和竹史 若林忠雄 若松清孝

【体験入会者：1名】

◎財前宜宏(大分)

【小島副会長の講評挨拶】

「皆さん、稽古量は十分なので足と竹刀は良いが、打つべき機会をつくって打つと次第に打つ回数が減ってきます。単に拍子で打っていくようではいけません。百尺竿頭進一步です。いかに機会を作って打ち込むか。あとは最後のひと工夫が望まれます。」



～全ての例会終了は、16時40分。

●来月の例会は12月20日(土)です。例会前の剣道研究会は講師都合により中止です。

代わりに、熊本例会準備委員会を開催する可能性がありますので連絡をお待ち願います。

●【新年会のお知らせ】令和8年新年会は、**1月17日(土)久留米月例会**の後に開催予定です。

新年会会場はただいま検討中ですが、時間と場所は昨年同様の予定です。

【幹事連絡先】

幹事長:池永祐一郎	yuichi.kng@gmail.com
事務局長:宇佐輝彦	usa_teruhiko@msn.com
会計:永岡義規	nagaoka1978@outlook.jp

以上